



# ふじみ自然塾 だより

2015.10.5

第 12-3 号

発行；富士見市民大学  
ふじみ自然塾  
編集；同 企画運営スタッフ  
発行日；不定期

## 1. 第6回講座 大根の種まき

9月19日13:30~16:10、久しぶりの晴天のもと、渋谷農園(三芳)で、農業実習を行った。

先ず、大根種のまき方について、渋谷先生の説明と実演。近年は種を指で土の中に押し込み、その上から土を被せていたが、今年は初期の頃に戻すとの由。マルチに開いている穴の土を手指で少し除き、そこへ4粒づつ種をまき、その上から除いた土と足元の土をあわせて7~8mmの土を被せ、手の平で軽く鎮圧する。

実演の後、種を分けて貰い、約200本分の種まきを行った。更に、発芽不良箇所の補まきを行った。

その後、説明を聞きながら人参・葉菜類・キャベツなどの栽培状況を見学した。



写真①；大根の種まき

最後に、白菜の定植方法を実演いただき見学した。

## 2. 第7回講座(合同講座) 講演会

10月3日の第7回講座は、特別研修コースとの合同講座とし、13:30~16:30に水谷公民館講座室&調理室で、nicoの会会長の関野幸生氏に「タネからはじまる無肥料自然栽培~自家採種と連作で作物の生命力と土の偉力を最大限に活かす!~」というテーマでの講演&採種の実演をしていただいた。

講演は、先ず、光合成と植物の生育についての説明があり、その後スライドを用いて、F1と固定種の話から始まり、自家採種と連作によって野菜の環境への適応性などの話。更に、母本選抜と採種方法の説明があった。



写真②；講演会

この日は午前中に特別研修コースで、枝豆(晩生)・里芋を初収穫、ナス・万願寺唐辛子・オクラ・長ネギも収穫し、調理した。

採種実習終了後、里芋の味噌汁や枝豆などを賞味し、お茶を飲みながら、質疑応答と懇談を行った。



写真③；ナス種取りの実演

講演後は、午前中に実習農場で採ったナスを用いて、種取りの実演をしていただき、更に、受講生にも体験実習をしていただいた。



写真④；味噌汁や枝豆などを味わう